

赤松学舎 世田谷区立松沢小学校



学校だより

1月号



令和8年1月8日(木)

世田谷区立松沢小学校 校長 寺崎 晶子

URL <http://school.setagaya.ed.jp/mawa/>

「言葉にできない思い」

校長 寺崎 晶子

私たちが人と関わる中で、言葉によるコミュニケーションはとても大切です。子供同士のトラブルの中でも、「言ってくれなきやわからないよ。」「言ってくれればよかったのに。」という場面は多くあります。文科省でも「言語活動」や「伝える力」は重視されており、学校の授業では考えていることを書いたり、友達と対話したり、みんなの前で発表したりする場面を意図的に取り入れています。

一方で、言葉にすることが苦手な人もいます。また、言葉にすることはできるのですが、今は言葉にしたくないという人もいます。感動的な場面に遭遇した時、言葉にすることで、逆に安っぽくなってしまうこともあります。オフコースの『言葉にできない』という歌の中には、「あなたに会えて本当に良かった 嬉しくて 嬉しくて 言葉にできない」という歌詞があります。言葉にすることは、案外難しいのです。

先日、『口の立つやつが勝つってことでいいのか』という本に出会いました。この本の中で特に印象的だったのは、アクシデントがあったけども相手の事情を知ることができない場合「もしかすると 何か事情があるのかも」と思うだけで、腹も立たなくなるというのです。人と接するときに、全てを理解することは難しいです。勝手な思い込みや決めつけはよくありません。そんな時は「何か事情があるのかも」と思うだけで穏やかな関係性が保てるのではないかでしょうか。

2026年がスタートしました。今年は丙午(ひのえうま)の年です。この年は、燃え盛るような情熱と力強い行動力で道を切り開く縁起の良い年と言われています。馬車馬のように突き進むだけでなく、時々立ち止まって、言葉にできない子にも寄り添っていけるような1年にしたいです。今年もよろしくお願いします。 (参考:「口の立つやつが勝つってことでいいのか」 頭木弘樹 青土社)

生活目標

心のこもったあいさつをしよう

- ・時と場にあった挨拶をしよう。
- ・先生や主事さん、お客様に会釈をしよう。
- ・相手の考えを大切にして話を聞こう。
- ・薄着で外遊びをしよう。

